

## ～海外療養費の支給申請をされる方へ～

海外療養費の支給申請には以下の書類の添付が必要です。

次の書類①、②については、受診月・入院外来別に、実際に診察した医師に記入してもらって下さい。

### ①診療内容明細書（Form A）

1. 実際に受診した方のお名前・年齢（生年月日）・性別
2. 傷病名と国民健康保険用国際疾病分類番号
3. その医療機関を初めて受診した年月日
4. 月毎の受診日数
5. 入院期間又は外来受診日
6. その医療機関で治療を行った理由（「発熱」「吐血」「虫垂炎」「気管支炎」など）
7. その医療機関でおこなった治療の内容（「抗生物質を投薬」「腹腔鏡による虫垂切除」「歯冠除去」など）

※ 「診察」「検診」等と記入すると、具体的にどのような治療が行われたのか不明であるため、審査することができません。

8. 治療を行った理由が事故によるものなら「Yes」に、それ以外は「No」にチェックを入れる。
9. 診察を行った医師の署名、住所、明細書を記入した日付。

### ②領収明細書（Form B）

各項目毎に該当する金額を記入して下さい。

なお、「診察費」「医薬費」等については、具体的にどの治療・薬がいくらになるのかを右のワクの中に記入して下さい。

もしくは、それが記載してある別紙を添付してください。

### ③海外療養費確認表

各項目を具体的に記入して下さい。

### ④調査に係る同意書

内容を確認し、署名・押印してください。

### ⑤実際に受診した方のパスポート（原本）

申請の際に、実際に受診した方のパスポート（原本）の提示及び写しを添付してください。

なお、上記のものが外国語で記載されている場合は、必ずその翻訳文を被保険者本人の責任で作成し、翻訳者の氏名・住所を記入した上で添付して下さい。また、上記の書類が揃っていても、審査の過程でより詳細な診療内容の記載された書類が必要になる場合があります。厳密に知りたい場合は、区役所・支所の担当者にお聞きください。